

主な指標の状況

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者用病床	療養者数	検査陽性率	新規感染者数	先週1週間との比較	感染経路不明割合
全道 (4/1)	448床 ※3/31現在 ↗	17床 ↗	760人 ↗	2.7% ↘	440人/週 (8.3人) ↗	1.03 ↗	31.4% ↘
うち札幌市内	249床 ※3/31現在 ↗	17床 ↗	521人 ↗	3.3% ↘	302人/週 (15.4人) ↗	1.05 ↗	34.4% ↘
ステージ4基準	350床	35床	796人	10%	796人/週 (15.0人)	増加	50%
ステージ3基準	250床	25床	増加	増加	133人/週 (2.5人)	増加	50%

※()は10万人あたりの新規感染者数

※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

1. 感染防止行動の実践

【3つの場面での行動のポイント】

基本行動

手洗い、咳エチケット、マスク着用、人との距離を取る

1 外出の際には

行動の ポイント

- ・体調が悪いときには、外出を控える。
- ・重症化リスクの高い方と接する際はリスク回避行動を徹底する。
- ・「まん延防止等重点措置」を実施すべき区域とされた宮城県及び大阪府、兵庫県との不要不急の往来を控える。
- ・また、外出自粛など都府県において行動制限が要請されている地域との不要不急の往来を控える。

2 飲食の際には

行動の ポイント

- ・業種別ガイドラインや新北海道スタイルの実践などを宣言している店舗を利用する。
- ・「黙食」を実践する（食事は4人以内など少人数、短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用）。

3 職場内では

行動の ポイント

- ・業種別ガイドラインや新北海道スタイルの実践を進める。
- ・休憩場所など、感染リスクが高い場所での対策を徹底する。
- ・テレワークや時差出勤を推進する。